

# 四国8の字ネットワークの整備による 県勢浮揚の実現を目指して

### 1. はじめに

本県は、全国より15年先行して平成2年から人口が自然減の状態に陥り、人口減少による経済の縮みが若者の県外流出と特に中山間地域の衰退を招き、さらに経済が縮むことで県民のみなさまの暮らしが一層厳しくなるという負の連鎖をたどってまいりました。

これらがもたらす課題に対し、経済の活性化や南海トラフ地震対策をはじめとする5つの基本政策と、中山間対策の充実・強化など横断的な2つの政策に積極的に取り組んでいるところです。

経済の活性化においては、こうした負のスパイラルに真正面から向き合っていくため、県庁全体で各市町村や関係団体のみなさまと一体になって「地産外商」を旗頭に取組みを進めています。

例えば、県内で生産された商品を県外に売り込んでいくため、高知県地産外商公社において、東京銀座でのアンテナショップの運営をはじめ、官民協働で技術開発やテストマーケティングに取り組むとともに、業界のみなさまへの仲介や斡旋、バイヤーの方をお招きしての商談会の開催などを行ってきました。こうしたことにより、外商公社が関与して成約した件数は、平成21年度の178件から平成27年度で6,555件と大幅に増加するなど成果も表れてきました。今後は、このような「地産外商」による取組みの成果をさらに拡大させ、

「地産外商が進み、地域地域で若者の誇りと志を持って働ける高知県」の実現をはたしていきたいと考えています。

### 2. 四国8の字ネットワークの整備促進

こうした県経済の活性化においては、安全安心な生活基盤の確立がその前提となります。このため、南海トラフ地震対策をはじめとした防災、減災対策を着実に進めていくことが必要です。さらに、経済のスケールアップを図るためにも、利便性の高いインフラの充実、特に高速道路ネットワークの整備促進が必要不可欠となりますので、その整備に向け全力で取り組んでいるところです。

高速道路が高知で初めて大豊～南国間で開通してから約30年が経過し、現在では本四3架橋はもとより、四国4県が高速道路で結ばれました。

本州と四国を結ぶ大動脈としての高速道路が整備されることにより、経済、生活、文化など、広範な分野における交流が飛躍的に拡大し、四国の社会経済全体に多大な効果をもたらしています。

高速道路の整備により時間圏域が拡大し、販路や商機が広がるだけでなく、輸送時間の短縮により、消費期限の短い商品の輸送も可能となりました。例えば、関西圏の飲食店に高知県の西部に位置する宿毛市で朝採れた食材を提供することが可能となるとともに、大阪府中央卸売市場における

高知県知事 **お ぎき まさ なお**  
**尾 崎 正 直**



高知県産養殖真鯛の取扱量やシェアが上昇するなどの効果が表れはじめています。

また、高速道路の開通を機に、スポーツ合宿や大会への県外からの参加が増加するといった効果や、地域の魅力を活かした観光客の誘致が進むなど、観光振興にも寄与しています。

しかしながら、県内の高速道路の整備率はいまだ53%とまだまだ整備が進んでおらず、ミッシングリンク区間の早急な整備が望まれています。このミッシングリンク区間が解消されることにより、例えば、大阪市が6時間圏域になり観光をはじめ、地域経済に与える効果は計り知れないものがあると考えています。

### 3. 「志国高知 幕末維新博」の開催

平成29年は大政奉還から150年、平成30年は明治維新から150年という節目の年に当たり、多くの方々が150年前の歴史的な偉業を振り返るメモリアルな年になります。

また、土佐藩と呼ばれた本県は、幕末から明治維新にかけ、京や江戸から遠く離れた地にありながらも、坂本龍馬や武市半平太、中岡慎太郎などの時代を代表する偉人を輩出しました。

そこで高知県では、全国的にも大変意義深いこの2ヶ年を通して歴史を中心とした博覧会「志国高知 幕末維新博」を、来年3月4日から開催す

ることとしました。この博覧会では、平成29年3月にオープンする高知城歴史博物館と平成30年4月にリニューアルオープン予定の坂本龍馬記念館をメイン会場とし、あわせて、地域の幕末や明治維新にゆかりのある歴史文化施設など20施設を地域会場とすることとしています。

ぜひ、「志国高知 幕末維新博」にお越しいただき、偉業を成し遂げた志士たちを育んだ土佐の風土・文化や本県の果たした役割について想いを馳せていただければと思います。

併せまして、全国的にも非常に高い評価をいただいている本県の豊かな食や、四万十川や仁淀川をはじめとする雄大な自然など、県内各地の観光地を巡られ、本物の高知の魅力を満喫していただきたいと思っています。

### 4. おわりに

今後とも県勢浮揚を目指して、県民生活に必要なさまざまなインフラの整備とともに、「四国8の字ネットワーク」のミッシングリンクの早期解消に努めていくことなどにより、県民のみなさまの命を守り、そして、産業振興や観光振興にもつなげてまいりたいと考えています。